

発行：2025年 8月 28日
発行所：公益社団法人日本建築家協会（JIA）近畿支部和歌山地域会
和歌山市ト半町38 建築士会館 2F
073-432-1558
jia.wakayama@iris.eonet.ne.jp

編集：広報委員会 西本 寛史

表紙：「GH~KAY」
柴本 米一 <サイモン建築設計室>

JIA 和歌山地域会

<正会員>

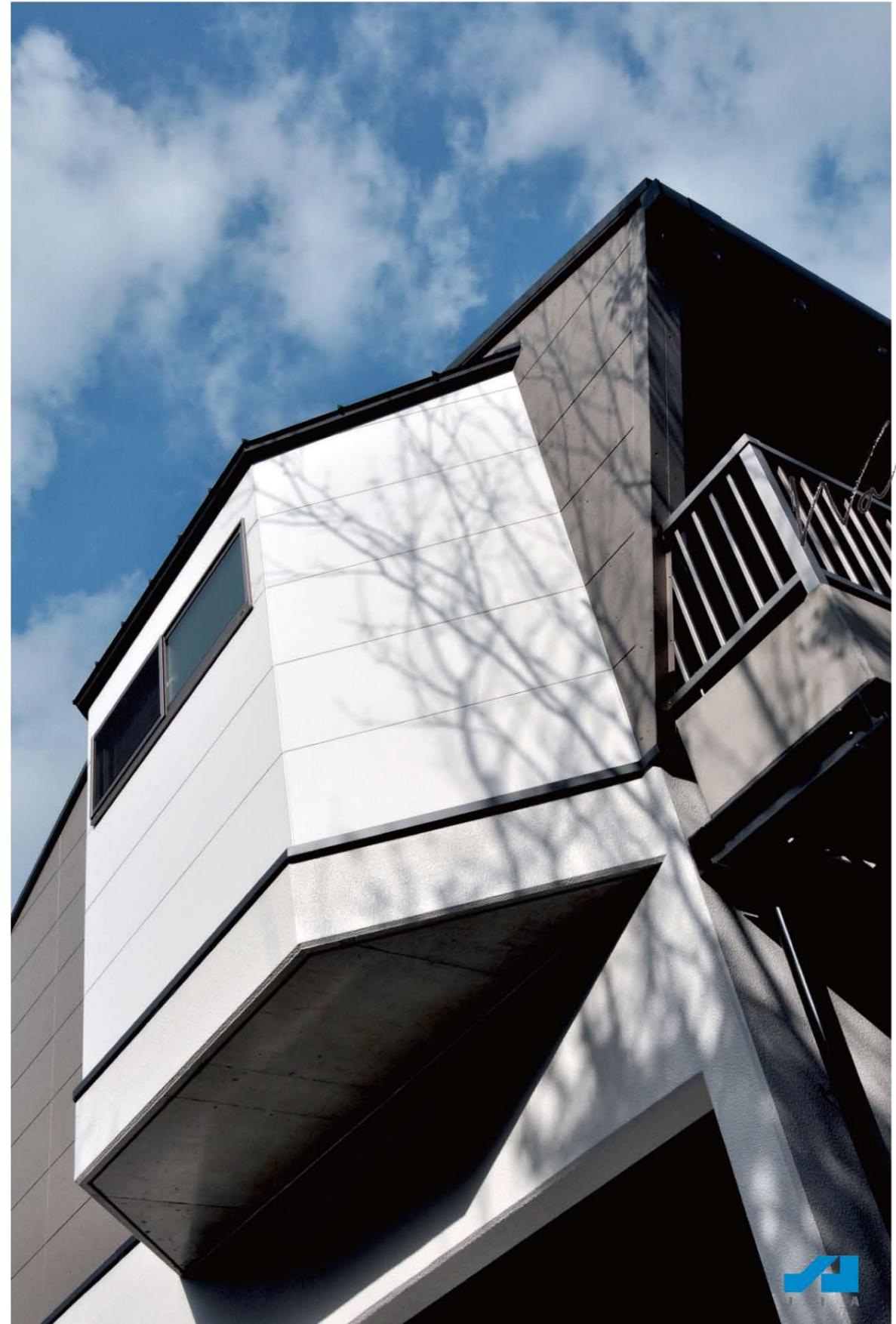
- | | | | |
|-----------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------|
| 生駒 義範
／不二設計 | 柴本 米一
／サイモン建築設計室 | 谷岡 拓
／榊塚田設計 | 西本 寛史
／nha |
| 岩脇 邦樹
／榊環境建築計画 | 島 桐子
／アトリエクワン級建築士事務所 | 辻岡 直樹
／辻岡直樹建築設計事務所 | 橋本 浩行
／橋本浩行建築設計室 |
| 上野山 和男
／建築設計事務所カオス | 城本 章広
／城本建築設計事務所 | 中西 重裕
／榊一級建築士事務所 K&N アーキテクト | 橋本 雅史
／榊キューブ建築研究所 |
| 川 広樹
／榊川建築事務所 | 瀧川 嘉彦（地域会長）
／榊瀧川建築デザイン事務所 | 中野 肇
／一級建築士事務所楽工舎 | 山中 淳
／一級建築士事務所想建築工房 |
| 小谷 真司
／小谷建築設計事務所 | 橋 雅彦
／エテルノ建築設計事務所 | 中道 哲也
／榊スタジオパースリー | 山野 公嗣
／スペースデザイン |

<協力会員>

- | | | |
|-----------------------|--------------------|-----------------------------------|
| (株)アルプス | (株)酒直 | (株)日本システム家具 |
| (株)インテリックス | (株)サニコン | (株)ハイブリッジコーポレーション |
| (株)ウチタ | 三協樹脂建材(株) | パナソニック(株)エレクトリックワークス社
和歌山電材営業所 |
| AGC硝子建材(株)和歌山支店 | 三和シャッター工業(株)和歌山営業所 | HARA設備 |
| (株)遠藤照明 営業本部 大阪支店 | (株)総合資格 和歌山校 | (株)富士商会 |
| 大阪ガスケミカル(株) | (株)ダイキアックス和歌山営業所 | フジテック(株)和歌山営業所 |
| 大芝建材(株)和歌山営業所 | タケヤマテック(株) | 村上建設(株)環境事業部 |
| オーロン物産(株) | 大光電機(株)大阪支店和歌山事務所 | (株)LIXIL |
| カドヤ(株) | 太陽工業(株) | リビエラ(株)大阪支社 |
| 紀陽ダイキン空調(株) | (有)土橋鋳金工作所 | (医)黎明会 健診センター・キタデ |
| ダイキン工業(株)空調営業本部 設備営業部 | (株)ディーケーワークス | YKK AP(株)関西支社ビル和歌山支店 |
| コイズミ照明(株)大阪第2営業所 | TOTO(株)阪奈和支店和歌山営業所 | (株)和歌山ナセリー |
| 小松ウォール工業(株)和歌山支店 | (株)ナルセ | 和歌山ベストン(株) |
| (株)コムラ | ナブコドア(株)和歌山営業所 | |

事務局より -Schedule-

- 6/24 広報誌「J.W.vol.037 2025」発刊
近畿支部大会実行委員会 /web
- 6/26 建築三団体まちづくり協議会運営委員会 士会・事協・JIA / 建築士会館 3F
- 6/27 建築相談1件(中西、谷岡) /JIA 事務局
- 7/1 近畿支部大会実行委員会 (シンポジウム登壇者顔合わせ、打ち合わせ) /web
- 7/8 7月月例会
近畿支部大会実行委員会 /JIA 事務局、web
- 7/10 近畿支部大会実行委員会 (エクスカーション下見) / 冷水浦
- 7/23 建築三団体まちづくり協議会運営委員会 士会・事協・JIA /JIA 事務局
- 7/25 広報取材(柴本、西本) / サイモン建築設計室
兵庫地域会主催：第22回すまいまちづくり育成塾(講師：谷岡) / 開明中学校
- 8/6 建築相談1件(山中、中野、岩脇) /JIA 事務局
8月月例会 /JIA 事務局、web
- 8/7 きのくに建築賞実行委員会(山野、上野山、小谷) /JIA 事務局、web



JIA MAGAZINE
Kayama



周りに田畑が点在し、御坊市内でも比較的静かな場所。メイン道路のひとつむこうの道を走り、旧い住宅の先にみえてくるのはひと際現代的なサイモン建築設計室の建物。代表の柴本さんは、苗字の読みをもじった「サイモン」という響きを気に入り、一文字ずつのアルファベットにも意味をもたせ、「S A I M O N」という屋号を掲げました。独立前に建てたという自宅兼事務所は、若い頃的设计で粗いところもあって(苦笑)とおっしゃいますが、建築家のこだわりが感じられ、30年以上前の建物とは思えません。地元御坊市に根ざしながら大阪の案件もこなし、県外での仕事もまったくいとわれないという柴本さん。デザインへの熱意が感じられるパワフルなお話を伺いました。

File.19 サイモン建築設計室

取材・編集/nha



Nakayama JIA MAGAZINE

■ J I A 支部長OB会 (6/4 ~ 6/5)

2025年6月4日~5日にかけて、JIA支部長OB会が和歌山県で開催されました。東海・北陸・近畿・中国・九州と各地域から総勢21名が参加され、通常総会が行われました。エクスンプ白浜に宿泊し、懇親会・二次会と盛り上がり、和歌山地域会からは谷岡拓氏、橋本雅史氏も参加され楽しみました。翌日は県下の建物をウォッチング。永田祐三先生の「ホテル川久」、ご子息の義光先生も参加され、野生司義章先生の「南方熊楠記念館」出江寛先生の「トタンの葬儀場」、黒川紀章先生の「和歌山県立近代美術館・博物館」を見て回りました。お別れ時には和歌山地域会会長の瀧川嘉彦氏も駆けつけられ、挨拶と共に近畿支部大会のアピールをされました。



不二設計 / 生駒 義範

■ J I A 近畿支部大会 2025 (11/22)

隔年開催のJIA近畿支部大会「Architects' Day 2025」が、和歌山で開催されます。「交まじえる」をテーマとし、和歌山県立近代美術館(1994年竣工、黒川紀章設計(博物館共))を会場に企画を煮詰めています。メインシンポジウムは、「再発見される建築の楽しみ方ー和歌山県立近代美術館の31年ー」と題し、滋賀県立美術館ディレクター(館長)の保坂健二郎氏と元・黒川紀章建築都市設計事務所設計部部長のDNA吉田行雄氏のレクチャーを第1部としました。第2部は、和歌山県立近代美術館学芸課長・井上芳子氏のショートレクチャーを受けて、建築史家・倉方俊輔氏、JIA和歌山・中西重裕も加わり、5名によるパネルディスカッションとなっております。レセプションパーティーは、和歌山城天守閣を臨む館内のカフェレストラン「BringBookStore」にて、和歌山城庭園の紅葉に囲まれながら和歌山の食材と美酒をお供に団欒ください。お時間があれば、午前中のエクスカージョンもお楽しみください。吉田行雄氏の案内による県立近代美術館・博物館の建築ツアーと、海南市冷水浦のRe「」SHIMIZU-URAPROJECTの見学&まち歩きの2コース。

Architects' Dayならではの特別企画です。詳細はJIA近畿支部ホームページにて随時更新いたします。ご期待ください。



大会実行委員長
榎堀田設計 / 谷岡 拓

Q. 1 建築を志したきっかけは?

A. 1 高校卒業の頃、TVで安藤忠雄をみて、高校生ながらにいいなと思いました。夏休みによく土木のバイトしていて、それが少しだけ接点だったのかな。本当は服飾が好きで、実はデザイナーになりたかったんだけど…進路指導の先生にそんな甘い世界じゃないって一蹴されてあきらめてしまって…てことはそこまでの情熱もなかったのかな?(笑)大学は行く気がなくて、修成建築専門学校で建築工学を勉強しました。都市部での就職も考えたけど、帰りたいくてね。親戚がこっちで建築設計事務所をやっていたので、8年間そこで勤めました。一級建築士も結構早めにとれたので思い切って28歳で独立。ちゃんと貯金もしてたから、この家も独立前に建てていました。そろそろ32年ほどたつけれど、最後にスタッフがいたのはもう10年程前かな。その頃リーマンショックもあって、住宅の仕事がとりにくい事が続いて…それからはずっと一人です。今はどちらかというと公共の仕事にシフトしてますね。

Q. 2 好きな建築家は誰ですか?

A. 2 やっぱり安藤忠雄さんですね。なんというか…バイタリティがすごくて、独特な主張の強さがある。作風もですが、人間性にひかれますね。

Q. 3 柴本さんのONとOFFの切り替えはどうされていますか? 確か、釣りがお好きでしたよね?

A. 3 今は忙しいのと暑すぎるのでいけてないなあ。磯釣り、串本あたりでグレを釣ってるかな。最近好きなのは中国の歴史ドラマ。三国志や秦の始皇帝の時代です。別に中国びいきではないけど、紀元前に日本はどんな時代だったかを考えると中国って凄い国やと思う。仕事は結局忙しいのもあって、平日、休日問わずですね。切り替えてきてないです(笑)

Q. 4 お客様との意見のすり合わせはどうしていますか?

A. 4 我々、比較的自分の意見をとおしたがる場所あるでしょ? 僕もそうなんですけど、今はお客様の意見をなるべく尊重しますね。若い頃は自分の思うものを作りたいかったし、作ろうとした。でも結局コストの壁を破れないんですよ。コストの壁って、まずは信用を失うんですよね。それでもめた事も少しあって、その時に「建築家」としての仕事を押し続けるのは厳しいと感じましたね。10件やって2~3件、自分のポリシーを少し反映できればいいかなと思います。



自作のバックスタンド。コスパも考えられています。

コストの壁
ホント難しいですね。

たくさんの作品
パネル。地元で
おなじみ飲食店も!

Q. 5 広報活動や営業活動はどうされていますか?

A. 5 住宅の仕事はリポーターさんかな。僕にしか言わない人もいるし…ただ住宅は減ってきましたね。今は公共の仕事が多いです。SNSもあまりやってないですし、いいねが欲しいとも思わないしね(笑)そうすると、「やってない」ということになるかな。

Q. 6 柴本さんのこだわりのアイテムはありますか?

A. 6 DIYも趣味でね。これ、僕流に言えばバックスタンド(写真)。餌を入れるバックが磯だと流される時があるから、流されないように考えて。だから、電動ドライバーとか、丸ノコがこだわりの道具かな。

Q. 7 健康に気を付けている事はありますか?

A. 7 毎日散歩をしますね。だいたい7~8分、スマホで3曲くらい聴きながら。お酒は基本飲まないけど、妻が最近カクテル作りに凝っていて、夜ご飯の時にしてくれるんですよ。それ以外はノンアルコールかな。

Q. 8 今後はどのようなものを建築したいですか?

A. 8 公共で高校のトイレの改修をやらせてもらったんだけど、ジェンダーフリーを達成できるようにっていうのが希望でね。性別関係なく入れるみんなのトイレっていうのを作りました。生徒の要望も含めて、デザイン的にもいろいろできた。やはりデザインを発揮できる案件はいいですね。

Q. 9 どういった手順で建築をデザインされますか?

A. 9 殴り書きをしながら考えていって、間取りを考えると同時にデザインも考えて。ただ、図面にしていってどうしても辻褄があわないところがあるので、3DCADで立体におこして確認していきます。模型は作らなくなりましたね。時間が惜しいっていうのもあるけど、プレゼンの段階でCGを駆使していけるので。理解もしていただけやすいと感じてますね。

Q. 10 建築に対する柴本さんのこだわりは何かありますか?

A. 10 その案件によるけど、例えば屋根のデザインだと寄棟屋根があんまり好きじゃない。切妻屋根が好きなんでそちらへもっていく傾向があります。

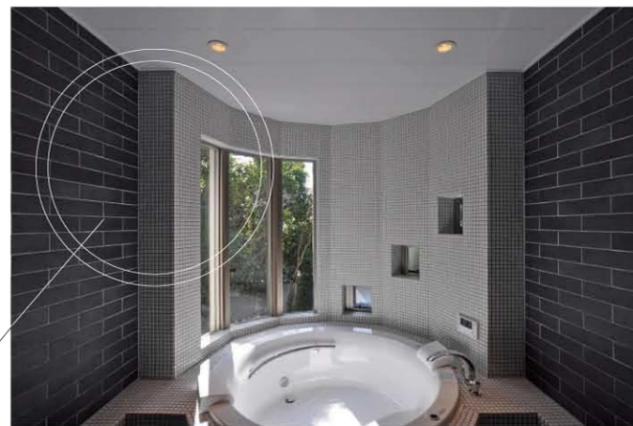
Q. 10 最後にJIAに一言いただけますか?

A. 10 最近いけてなくてすみません。昔は結構参加させていただいて、前回の高野山での近畿大会なんかは走り回ってましたけど…忙しすぎて(苦笑)
N. 11月の近畿大会は是非来てくださーいね。いい大会にしたいと思います。

GH~KAY

構造 / 1階 壁式RC造
2階 在来木造による混構造 2階建
規模 / 延床面積 137㎡
竣工年 / 2025年3月
内外とも「日々の喧騒を忘れるようなリラックス気分で過ごせる家(別荘)」をテーマにしました。

協力会員
㈱LIXIL、大光電機㈱
TOTO㈱、パナソニック㈱



WORKS

門前の住宅

構造 / 在来木造 2階建
規模 / 延床面積=125㎡
竣工年 / 2022年11月

外=「和を少し意識した切妻デザイン」にこだわりました。
内=「十分すぎるほどの収納を備えつつ、ゆったり・広々と暮らす家」をキーワードにしました。



協力会員
㈱LIXIL、パナソニック㈱